

12.11.4

11月4日(日曜日)

責争

戸五

# 災害用簡易ベッド

## サンエー 特殊フィルム利用 化研開発

県内に3工場を持つサンエー化研(東京都)は特殊フィルムを空気で膨らませる災害時用簡易ベッド「エアロマット」を開発し、県内で受注を始めた。避難所などで床に敷けば、緩衝材として断熱やクッション性の機能が期待できる。

エアロマットはポリエチレンとナイロン製の特殊フィルムで作られ、厚さ1ミリの空

気を入れると縦60センチ、横180センチ、厚さ約2センチに膨らむ。空気の逆流を防いで高い気密性を保つ独自の「逆止弁構造」で、3カ月ほど



空気で膨らませる災害時用簡易ベッド「エアロマット」＝静岡市葵区のサンエー化研静岡営業所

は空気が逃げない。フィルムが薄いため、備蓄スペースを大幅に縮小できるという。廃棄時に焼却しても有害ガスが発生しない素材を活用している。マット60枚と空気を

を入れるための簡易ポンプ3本を1パックで販売する。00年にジャスタック市場に上場した。浦谷大介静岡営業所長は「震災対策を長年重視してきた静岡の人々の役に立ちたい」と話している。

同社は1942年に静岡市葵区で茶の包装紙製造業として創業し、ことし70周年。食料品の包装材や液晶ディスプレイの保護フ